

## ボランティア実施の際の持ち物

- 上履き
- 動きやすい服装（ジャージなど）

## ボランティア実施における注意事項

1. 「聖・オリーブの郷」東館は、身体的にも精神的にも、幅広い老いを迎えた方々の『生活の場』であることを理解してください。高齢者の方々の『家』なのです。
2. 初めて知らない方の家を訪問するときに気をつけることを、施設内でも気をつけてください。
  - ・あいさつ
  - ・自己紹介
  - ・何のために来たのかを伝える（簡単に）また、帰るときは「今日はこれで帰ります」の一言を言ってください。
3. 高齢者の方とは、目の高さを合わせて会話してください。
4. 車椅子押し、手洗い介助などをすることが多いかと思いますが、何か介助するときには必ず『声かけ』をし、高齢者の方にこれから何をするのかを伝えてから行動に移してください。
5. 激動の時代を生きてこられた高齢者の方々に対して、尊敬の気持ちを持って接してください。笑顔で接してください。
6. 高齢者の方を呼ぶときには「おじいさん、おばあさん」ではなく、必ず名字・名前と呼んでください。
7. 指輪など、高齢者の方に危険だと思われるものは外してください。また、衛生面を考えて、長い髪の毛は一つに縛るなどしてください。
8. 認知症の方がいらっしゃいます。認知症の方にも個性があります。プライドがあります。自分の世界を持っている方が多いです。その世界をきちんと受け入れてください。話を否定せず、常に受け入れるということを忘れないでください。
9. 帰る際、必ずうがい・手洗いをしてからお帰りください。
10. 施設内で知りえた情報について、外部に漏らすことのないようお願いいたします。

今日一日が、あなたにとって最良の一日となることをお祈りいたします。

「聖・オリーブの郷」東館